①労務費単価 ：「部署単価マスター」へ「標準労務費単価」の登録

「標準労務費単価」は「標準原価構成マスター」への登録となります。最も望ましい「標準労務費単価」は以下の計算式によって計算されます。計算式の分子・分母は前章で照会した製造費用予算の労務費予算と基準操業度を使います。

$$\text{標準労務費単価} = \frac{\text{労務費予算}}{\text{基準操業度}}$$

部署別の「標準労務費単価」を「分」で設定する

Copyright© 2015 ePLUS Co ltd. All Rights Reserved.